

## 報告事項

### (1) 理事会承認事項

一 令和4年度 事業報告 (自令和4年4月1日～至令和5年3月31日)

#### 1. 概況

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為、一部の活動が中止や延期になりましたが、公益法人の理念を念頭に置き、公益事業認定を受けた「税環境改善事業」と「地域環境改善事業」を中心に、感染防止対策に配慮して事業活動を実施しました。

#### 2. 公益活動

##### (1) 税環境改善事業

###### ① 研修事業

● 税務研修会・秋の税務研修会の開催 (YouTube や FMラジオを使った研修会)

今年度も会場を借りての研修会は行わずに、YouTube や地元FM局のラジオ放送を使った研修会を開催しました。講師は税務署の担当で、数回に分けて最新の税情報を伝えました。終了後には音源を当会ホームページから聞けるようにしました。また事務局において、税制・税務に関する資料・冊子の無料配布を行いました。

開催日	テーマ	講師	会場	アクセス数
令和4年 7月12日 公開	税務研修会 (YouTube 公開) 1. 電子帳簿保存法について 2. 消費税インボイス制度について 3. 印紙税について	防府税務署 法人課税部門 森貴法統括官	YouTube 「防府法人会」	3回合計 264件
令和4年 11月 8～10日	秋の税務研修会 (ラジオ放送) 1. 今年の年末調整 2. インボイス制度について 3. 電子帳簿保存法について	防府税務署 法人課税部門 森貴法統括官	FMわっしょい	3日合計 103件

###### ② 広報事業

● 「税を考える週間」を中心とする税の広報活動

期間中は、地元FM局の「FMわっしょい」にて税に関する番組を企画し、法人会の活動やe-TaxをPRするなど、広報活動に取り組んだ。

日 程	内容	担当者
令和4年 11月1日	特別番組『みんなにきいてみよう！税の話』 税を考える週間について 他	落合防府税務署長 小松法人会会長
11月2日	特別番組『みんなにきいてみよう！税の話』 青年部会の社会貢献・租税教育について	青年部 松浦部会長 末永部会員

同じく期間中に、防府地区納税貯蓄組合連合会が毎年行っている中学生の「税についての作文・習字」事業に協賛し、習字部門の「防府法人会会長賞」として、11月25日に桑山中学校の生徒を表彰した。作文部門の「防府法人会会長賞」を受賞した大道中学校の生徒には、学校を通じて賞状と副賞を贈った。

さらに次世代を担う児童生徒への租税教育の重要性に基づき、租税教育推進協議会の協力を得て、税金の使い道を分かりやすく説明した社会科副教材「私たちが支える税」の下敷きを作成した。下敷きは市内の中学3年生とその関係者に1,300部配布した。

11月13日の地場産イベントに於いては、他の税務関係団体と共に街頭の納税キャンペーンに協賛し、「絵はがきコンクール優秀作品ティッシュ」等を約500部提供した。ティッシュは今年度も手渡しせず、自由に持って帰って貰う形とした。

さらに女性部会では、12月3日からルルサス防府で開催されたクリスマスイルミネーションに参加。「税で支える幸せますツリー」と題してクリスマスツリーを飾り、e-Tax 利用推進や税に関する理解を深めてもらう内容とした。

● ホームページ及び広報誌による税情報の発信

税の最新情報や地域の情報を掲載した会報「ほうふ」や全法連発行の税情報冊子「ほうじん」を、会員だけでなく、ルルサス防府・東山口信用金庫各支店などで広く市民に配布した。

各研修会等の情報を地元新聞や地域情報誌に掲載し、法人会の活動や税情報を広く広報した。また（公社）防府法人会ホームページでは事業活動の情報だけではなく、収支報告・財産目録・役員名簿等も公開している。

（ホームページ）<http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/houfu>

■今年度発行した法人会報「ほうふ」は下記の通りです。

会報	発行日	発行部数	頁数	送付先
No. 80	令和4年8月1日	1,000部	12P	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他

■全法連発行の「ほうじん」の配布は次の通り。

ほうじん	発送日	送付部数	送付先
春号	令和4年5月13日	1,000部	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他
夏号	8月1日	1,000部	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他
秋号	10月26日	1,000部	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他
冬号	12月28日	1,000部	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他

③ 租税教育活動

● 租税教室

青年部会では、次世代を担う児童や生徒たちに税についての理解と意識啓蒙を促すことを目的として、租税教室を毎年開催している。今年度は小学校4校の租税教室に伺い、それぞれビデオやマグネット教材を使って租税教室を行った。

日付	学校名	対象
令和4年5月26日	佐波小学校	小学6年生 95名
6月3日	富海小学校	小学6年生 10名
6月10日	松崎小学校	小学6年生 94名
7月13日	大道小学校	小学6年生 34名

● 税金クイズ大会

今年度も小学校租税教室の中で簡単な税金〇×クイズを行った。

● 税に関する絵はがき等の表彰

女性部会では租税教育活動として「第13回税に関する絵はがきコンクール」を開催し、市内小学6年生を対象に夏休みに作品を募集。10校354点の応募があり、最優秀賞1点、防府税務署長賞1点、優秀賞5点、入賞20点と優秀校1校を専門家の指導の下選考し、最優秀賞と税務署長賞の受賞児童を表彰した。優秀作品は、11月9日から24日まで、市内の「ルルサス防府2階メインロビー」にて展示を行った。

④ 税制提言活動

● 税制及び税務に関する提言事業

税制改革面では、防府法人会税制委員会で検討した「令和5年度税制改正要望事項」を山口県連に提出し、山口県法人会連合会で検討し取り纏めて、全法連経由で国会に要望陳情した。

地方自治体への取り組みは、12月13日に「令和5年度税制改正要望書」を池田防府市長、田中市議会議長に手渡し陳情した。

○地方自治体首長に対する陳情活動は、次の通り。

実施日	面談者	面談場所	陳情者
令和4年 12月13日	池田豊防府市長 森重豊副市長	市長室	小松会長 松本副会長 尾崎委員長
	田中敏靖市議会議長 曾我好則副議長	議長室	小松会長 松本副会長 尾崎委員長

## (2) 地域環境改善事業

### ① 社会貢献事業

#### ● 献血事業

今年度も青年部会を主体として実施。税務署での献血活動では、法人会役員企業及び会員企業への協力を要請した。イベント会場（フリーマーケット等）での献血は、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止となった。

実施日	場所	参加人数	備考
令和4年 11月16日	防府税務署 駐車場	献血者 46名 青年部 10名	防府税務署と防府法人会の 共同開催

#### ● 防犯パトロール事業

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の為に、参加を見送りとした。

#### ● 寄贈・募金活動

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の為に、講演会の代わりとなる地域への臨時の社会貢献活動を行う提案があり、理事アンケート等で原案が出され、正副会長で審議された結果、防府市内の小学校17校に図書運搬用「ブックトラック」（80万円相当）を寄贈することとなりました。11月18日、正副会長が防府市教育委員会に出向き贈呈式を行いました。

女性部会では、例年手作りのお手玉等を作成し、防府市社会福祉協議会を通じて市内の福祉施設に配布いただいていたが、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の為に手作り活動は取りやめ、社会貢献活動として「プルタブ」「ペットボトルのふた」を各自が家庭で集めた。

福祉用品の寄贈は例年通り実施し、7月21日に、ベビー用カーシート2台とうちわ100本と部会員が集めた「プルタブ」「ペットボトルのふた」を防府市社会福祉協議会へ寄贈した。

青年部会では、「防府地区防犯ボランティア連絡協議会」の各団体の活動に賛同し、毎年防犯用品の寄贈を行っている。今年度も例年10月に参加している防犯パトロール（合同巡視）は見送りとなったが、10月17日にカラフルワイヤーロック300個、防犯サッシストッパー200個、カスタム9LEDランチャーライト100個を防府地区少年相談員連絡会へ寄贈した。

さらに、山口県青少年育成県民会議の「家庭の日」運動にも賛同し100部の「家庭の日カレンダー」作成費用を助成、地場産業イベント会場等で無料配布した。

### ② 経営支援事業

#### ● 講演会事業

今年度も講演会開催は見送ったが、「電子帳簿保存法」「インボイス制度」「助成金制度」の冊子を、会員や市内の一般経営者向けに約400部配布した。

### 3. 共益関係

#### (1) 会員支援事業

##### ① 福利厚生制度の紹介

厚生委員会では、企業の防衛と経営者の生涯保障とともに法人会の財政基盤となる「福利厚生制度」を会員企業に紹介した。

##### ■ 経営者大型保障制度推進（大同生命保険㈱）

経営者大型総合保障制度の単位会加入状況は 133 社で加入率 18.1%。新規企業は目標 6 社に対し獲得 11 社でした。取扱企業数は目標 24 社に対し 33 社でした。役員加入率は目標 80%に対して 82.3%でした。ビックハートネットワーク紹介成約実績は目標 4 社に対して 6 社。新契約保証金額は、目標 9.8 億円に対して 8.5 億円。

##### ■ ビジネスガード（AIG 損害保険㈱）

新規企業加入目標 20 社に対して 13 社、加入企業目標 146 社に対して 155 社となりました。今年度純増数 9 社です。今年度累計保険料は 46,348 千円で、前年比 108.1%でした。

##### ■ がん保険・医療保険（アフラック生命保険㈱）

がん保険制度は、新規実績 15 件、加入会員数 107 社、加入率 14.66%でした。

医療保険制度は、新規実績 0 件、加入会員数は 47 社、加入率 6.44%でした。

##### ■ 福利厚生制度創設 50 周年キャンペーン(3 月度累計)

実績/目標 224/185 ポイント (121%)

(内訳、大同生命 127/59P、AIG 損保 53/92P、アフラック 44/34P)

##### ② 会員増強運動

会員増強運動では組織委員会を中心に各自目標を立てて加入勧奨を行い、新規の会員獲得活動を行った。防府税務署主催の新設法人説明会は今年度も開催されなかったため、昨年度の新設法人に対しては、令和 5 年 2 月に冊子「新設法人のための税金ガイド」を個別に送付した。

##### ●令和 4 年度末の会員数は次の通り。

期首会員数 774 社（内正会員 723 社、賛助会員 51 社）

4 年度入会 10 社（内正会員 6 社、賛助会員 4 社）

4 年度退会 20 社（内正会員 14 社、賛助会員 6 社）

4 年度純増-10 社（内正会員-8 社、賛助会員-2 社）

期末会員数 764 社（内正会員 715 社、賛助会員 49 社）

管内法人数 1420 社 法人加入率 50.3%

##### ③ 会員支援事業

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、総会の異業種交流会と青年部の親睦ボーリング大会は開催見送りとなった。女性部の視察研修は市内の山頭火ふるさと館を訪問した。

### 4. 管理関係

役員会・委員会・部会・その他の会議については、当会HPにて掲載しています。

(ホームページ) <http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/houfu>

#### \* 事業報告の付属明細書

令和 4 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。